

新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた対応

令和2年	大阪府立図書館	大阪府	国・文部科学省・JLA
2月18日	2月20日以降のイベント・講座等の中止または延期を決定	1か月間(3月20日まで)府主催の府民参加事業の中止又は延期を発表	
2月28日	3月2日から20日までの休館を決定	不特定多数が集まる屋内の府有施設の休館を決定、市町村へ協力依頼	JLA:「新型コロナウイルス感染症による学校休校に係る図書館の対応について」公表
3月2日	3月20日まで臨時休館 レファレンス、複写依頼はWeb、文書等により受付		
3月9日			文科省:学校の一斉臨時休業に関するQ&Aに図書館の開館、利用について(問44)を追加し、休校中の子供の読書活動支援について各図書館の取組例を提示
3月12日	中央図書館:臨時蔵書点検(こども資料室~3/19)		
3月19日			政府の専門家会議が、都市部を中心に爆発的な感染拡大の可能性や、それに伴う地域の医療提供体制が受ける影響の深刻さを示す
3月20日	4月3日まで臨時休館を延長	対策本部において対策強化を決定	
3月26日	中央図書館:臨時蔵書点検(国際児童文学館~4/1)		
4月2日	5月6日まで臨時休館を延長	5月6日まで府立学校の臨時休業を延長	
4月7日	準備中だった予約資料の来館貸出を見送り		大阪を含む7都府県対象に緊急事態宣言、外出自粛を要請
4月10日	中央図書館:臨時蔵書点検(社会自然系資料室・同書庫、人文系資料室~4/21)		
4月11日			緊急事態宣言対象7都府県の全事業者に最低7割の出勤削減を要請
4月15日	包括業務受託者から職員半減申入れ。4月22日から運用		
4月16日			緊急事態宣言の対象地域を全国に拡大

令和2年	大阪府立図書館	大阪府	国・文部科学省・JLA
4月17日		在宅勤務の更なる拡充について教育総務企画課長通知	
4月22日	電話受付時間を9～17時に短縮 中央図書館：「べんりやんサイト集：おうちで過ごすスペシャル」公開		
4月23日	職員6割を在宅勤務体制に 中央図書館：こども読書週間のスタートに合わせてTwitterで児童書の紹介を開始		文科省：休館中の図書館における取組事例について事務連絡（問77学校の臨時休業中も図書館の利用は可能か？→感染拡大防止のための対策を講じながら、休館中においても電話やインターネットで予約した本の貸出や、自宅への郵送サービスを行う。等の取組を行っている事例があります。こういった事例も参考に（一部抜粋）
4月28日		5月10日まで府立学校の臨時休業を延長	
5月1日	予約資料の着払いによる郵送貸出開始。 中央図書館：「子どもの本に関する動画リンク集」公開		
5月4日			5月31日まで緊急事態宣言を延長。知事あて事務連絡「緊急事態措置の維持及び緩和等に関して」にて、施設の使用制限として図書館についても具体例を提示
5月5日	5月15日まで臨時休館を延長	「大阪モデル」を作成。原則7日間連続基準を満たせば、段階的に自粛等を解除	
5月12日	中央図書館：蔵書点検（小説読物室～5/15）		
5月14日		「大阪府緊急事態措置（5月16日から5月31日）」の考え方→5月16日以降、府主催のイベントは中止・延長継続、図書館等の施設は準備が整い次第順次開館	JLA：「図書館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」策定。（5月20日補足説明、5月26日更新）

令和2年	大阪府立図書館	大阪府	国・文部科学省・JLA
5月16日	予約資料の受取、開架図書の貸出等、一部サービスを再開（開館時間は9～17時）		
5月18日	中央図書館：蔵書点検（2F）		
5月20日	中央図書館：蔵書点検（4F書庫）		
5月21日		「大阪府緊急事態措置」原則解除、「大阪府における感染拡大防止に向けた取組（5月23日から5月29日）」（府主催イベントや施設開館の留意事項）、学校の再開についての考え方を提示	大阪府・京都府・兵庫県の緊急事態措置の区域解除を決定 文科省：教育活動の実施等に関するQ&Aを更新（「問103 感染拡大の防止及び社会経済活動の維持の観点から、公共図書館はどのようなことに留意すればいいのか」を追加）
5月23日	中央図書館：遠隔コミュニケーションアプリを使用したオンラインによる対面朗読を開始		
5月25日	中央図書館：蔵書点検（障がい者支援室）		緊急事態解除宣言
5月26日	座席を大幅に減らす等対策を講じたうえで、開館時間を通常通りに戻すほか、サービスを一部拡大。（中央図書館は制限を設けたうえで、こども資料室、国際児童文学館も再開）		
5月28日		「感染拡大防止に向けた取組み（5月30日から7月31日）」で、屋内イベントは収容定員の半分以上の参加人数とすること等、府のイベント開催の考え方を提示。教育庁：学校等における感染症対策マニュアル作成	
5月29日	「大阪コロナ追跡システム」QRコードを館内に掲示	「大阪コロナ追跡システム」を導入	